



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月9日

上場会社名 株式会社 ソトー
コード番号 3571 URL <https://www.sotoh.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 康彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 小澤 活人

TEL 0586-45-1121

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日

2024年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	10,709	9.0	341		464		2,704	
2023年3月期	9,826	30.9	547		297		723	

(注) 包括利益 2024年3月期 3,978百万円 (%) 2023年3月期 422百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	212.48		21.8	2.8	3.2
2023年3月期	56.84		6.6	2.0	5.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	18,808	14,266	75.8	1,120.99
2023年3月期	14,413	10,568	73.3	830.40

(参考) 自己資本 2024年3月期 14,266百万円 2023年3月期 10,568百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	564	1,903	64	3,480
2023年3月期	793	323	271	946

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		11.00		11.00	22.00	279		2.6
2024年3月期		11.00		13.00	24.00	305	11.3	2.5
2025年3月期(予想)		14.00		14.00	28.00		64.8	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	6.6	300	12.2	400	13.8	550	79.7	43.22

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	13,933,757 株	2023年3月期	13,933,757 株
期末自己株式数	2024年3月期	1,207,351 株	2023年3月期	1,207,351 株
期中平均株式数	2024年3月期	12,726,406 株	2023年3月期	12,726,466 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,493	52.2	260		378		2,868	
2023年3月期	4,924	22.8	244		0		427	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	225.43	
2023年3月期	33.60	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2024年3月期	16,806		13,062		77.7		1,026.42	
2023年3月期	12,000		9,349		77.9		734.68	

(参考) 自己資本 2024年3月期 13,062百万円 2023年3月期 9,349百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P.3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 経営方針	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類」に移行したことで、経済活動が正常化し景気が緩やかに回復してまいりましたが、急激な円安の進行やウクライナ情勢の長期化に加えて中東情勢が懸念され、エネルギー及び原材料価格に伴う物価上昇により、個人消費の冷え込みが懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

繊維産業におきましては、百貨店等での衣料販売が回復に向かっておりましたが、消費者物価上昇の影響により衣料消費の落ち込みが懸念され、業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くものと思われま

す。このような事業環境のもと、当社グループは優れた感性と技術で新しい「価値」を創造し、市場領域及び輸出の拡大を図り、安定的・持続的成長の実現を目指しております。また、「地球は着替えることができないから」とする当社の環境理念のもと、環境負荷低減活動に取り組むとともに、地域社会やステークホルダーとの共存共栄を図るなど、SDGs活動を積極的に進めてまいります。

当連結会計年度の経営成績は、売上高107億9百万円（前連結会計年度比9.0%増）、営業利益3億4千1百万円（前連結会計年度は営業損失5億4千7百万円）、経常利益4億6千4百万円（前連結会計年度は経常損失2億9千7百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、固定資産売却益2億1千7百万円、補助金収入1億4千8百万円、投資有価証券売却益8千3百万円を計上したこと等により、27億4百万円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失7億2千3百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（染色加工事業）

在庫の増加に伴い婦人物やニットの加工数量が予想以上に落ち込みましたが、紳士物やフォーマル地の生産が回復したことや加工料金の是正が進んだことにより、織物が38億5千3百万円（前連結会計年度比17.8%増）、ニットが27億5千6百万円（前連結会計年度比0.5%減）となり、売上高66億1千万円（前連結会計年度比9.4%増）、営業利益につきましては、加工料金是正や工場集約の効果が表れてまいりましたが、暖冬の影響により付加価値の高いコート地の生産が減少した影響が大きく営業損失4千7百万円（前連結会計年度は営業損失8億2千9百万円）となりました。

（テキスタイル事業）

既存得意先との取組み及び輸出を強化したことや、産地メーカーとの協業を進めたこと等により、売上高36億8千4百万円（前連結会計年度比7.2%増）、営業利益1億1千3百万円（前連結会計年度比31.9%増）となりました。

（不動産事業）

2022年10月より群馬県伊勢崎市の土地と店舗の賃貸を新たに開始したこと等により、売上高4億1千4百万円（前連結会計年度比18.9%増）営業利益2億7千5百万円（前連結会計年度比40.6%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末の資産は、前連結会計年度末に比べ43億9千5百万円増加し、188億8百万円となりました。主な要因は、有価証券が1億9千9百万円減少しましたが、現金及び預金が25億3千3百万円増加、投資有価証券が18億1千4百万円増加したことあります。

（負債）

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ6億9千7百万円増加し、45億4千2百万円となりました。主な要因は、解体撤去関連費用引当金が3億6千2百万円減少しましたが、繰延税金負債が7億2千6百万円増加、短期借入金及び1年内返済予定のものを含む長期借入金が3億5千万円増加したことあります。

（純資産）

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ36億9千8百万円増加し、142億6千6百万円となりました。主な要因は、配当金の支払い2億7千9百万円に対して、親会社株主に帰属する当期純利益27億4百万円を計上したこと、その他有価証券評価差額金が11億2千7百万円増加したことあります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、5億6千4百万円の増加（前連結会計年度は7億9千3百万円の減少）となりました。主な増加要因は、税金等調整前当期純利益2億3千3百万円、減価償却費5億8千7百万円であり、主な減少要因は、有形固定資産処分益2億3千4百万円、解体撤去関連費用の支払額5億7千9百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億9千3百万円の増加（前連結会計年度は3億2千3百万円の減少）となりました。主な増加要因は、有形固定資産売却による収入2億4千1百万円であり、主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出7億2千1百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、6千4百万円の増加（前連結会計年度は2億7千1百万円の減少）となりました。主な増加要因は、長期借入金による収入4億3千万円であり、主な減少要因は、配当金の支払額2億8千万円であります。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ2億3千3百万円増加し、34億8千8百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	84.0	82.9	76.7	73.3	75.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	73.8	67.2	73.7	73.2	48.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.0	0.1	—	—	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	3,622.3	1,215.8	—	—	202.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

繊維産業とりわけ当社の主要取扱商品でありますファッション衣料分野は、かねてから大量生産に伴う大量廃棄が、SDGsの観点から社会問題となっており、アパレルや商社のスタンスが変化し、見込み生産や在庫の縮小の動きが進んでいることから、新型コロナウイルス感染症発生以前のような受注及び生産状況に戻ることはないものと推測しております。特に暖冬の影響によりコート地を中心とする冬物素材の在庫が増加したことから、ウール素材の加工を中心とする当社を取り巻く受注環境は、厳しさが増すものと想定しております。また、円安やウクライナ情勢に加えて中東情勢が不安な状況にあり、エネルギー価格や原材料価格のさらなる値上がり懸念されております。

このような事業環境が予測される中で、当社グループといたしましては、引き続き染色加工事業とテキスタイル事業の連携を強化し、市場ニーズに沿った差別化加工の開発・提案を積極的に推し進め、付加価値の拡大を図ってまいります。また、新たな事業領域の拡大を目指して、化合繊維素材の受注拡大と欧州や中国等への輸出拡大を営業戦略として、加工技術の確立及び開発に取り組み、新たな市場の開拓を進めてまいります。また、工場におきましては、引き続き環境負荷低減や省人化及び営業戦略に資する設備投資を積極的に進めてまいります。

次期の見通しとしましては、売上高100億円、営業利益3億円、経常利益4億円、親会社株主に帰属する当期純利益5億5千万円を予想しております。

(5) 利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置づけております。

株主還元につきましては、当社業績がファッショントレンドの変化や気候の変化の影響をうける中で、安定的・継続的な配当を目指してDOE（連結純資産配当率）2.5%を目標としております。

当期末の配当金につきましては、上記の方針に基づき、期末配当金は1株当たり13円、中間配当金の1株当たり11円とあわせ年間配当金を24円とさせていただき予定です。

次期の配当金は、引き続き基本方針に基づき1株当たり年間配当金28円を予定しております。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

企業理念である「感性技術で未来を拓く」を当社の使命として、優れた感性と技術で新しい「価値」を創造し、事業領域と輸出の拡大を営業戦略として、安定的・持続的成長を実現します。

SDGs活動を積極的に進めて、環境負荷低減に取り組むとともに、地域社会やステークホルダーとの共存共栄を図ります。

(2) 目標とする経営指標

ROE（連結自己資本利益率）5%以上を達成します。

(3) 中長期的な会社の経営戦略

基本方針

- ・既存事業における安定的な収益基盤の確立
- ・SDGsへの取り組みによる企業価値向上
- ・DX・IT化推進による業務改革
- ・水平・垂直展開における新たな事業領域拡大

<構造改革>

染色加工事業における安定的収益基盤を構築します。

- ①常に全体最適な生産体制を考えた工場運営にあたります。
- ②染色改革と環境負荷低減活動を推進し、さらなるコストダウンを図ります。
- ③柔軟な人員体制により、生産性の向上を図ります。
- ④社員教育を充実させ、従業員の意識改革を図ります。

<成長戦略>

染色加工事業とテキスタイル事業の連携を強化し、素材・加工開発を進め新たな市場を開拓します。

- ①化合織のオリジナルな加工開発を進め、事業領域の拡大を図ります。
- ②市場ニーズを的確に捉えた商品開発・提案により、付加価値の拡大を図ります。
- ③独自の素材・加工によりソトーブランドを確立し、輸出の拡大を図ります。
- ④M&Aを視野に入れた水平・垂直展開により利益の拡大を図ります。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは当面、日本基準を適用することとしております。なお、国際財務報告基準の採用につきましては、我が国における任意適用状況等を勘案しながら検討していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	949,338	3,483,240
受取手形	515,677	464,831
売掛金	1,511,376	1,585,085
有価証券	199,741	—
完成品	371,080	512,240
仕掛品	543,347	521,515
原材料及び貯蔵品	338,392	390,314
その他	196,662	85,118
貸倒引当金	△6,810	△1,700
流動資産合計	4,618,807	7,040,646
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,727,476	1,883,577
機械装置及び運搬具(純額)	1,120,941	1,041,300
土地	1,928,153	1,910,418
建設仮勘定	38,413	21,188
その他(純額)	93,199	66,000
有形固定資産合計	4,908,184	4,922,485
無形固定資産		
その他	30,928	61,807
無形固定資産合計	30,928	61,807
投資その他の資産		
投資有価証券	3,995,989	5,810,794
退職給付に係る資産	496,366	658,028
繰延税金資産	156,213	157,885
その他	209,994	163,525
貸倒引当金	△3,207	△6,207
投資その他の資産合計	4,855,355	6,784,026
固定資産合計	9,794,468	11,768,319
資産合計	14,413,275	18,808,965

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	757,461	703,272
短期借入金	—	324,940
1年内返済予定の長期借入金	50,001	24,996
リース債務	8,251	5,501
未払法人税等	38,317	17,849
未払費用	227,067	262,410
役員賞与引当金	—	13,000
解体撤去関連費用引当金	362,978	—
工場移転費用引当金	10,358	—
その他	892,493	919,625
流動負債合計	2,346,929	2,271,595
固定負債		
長期借入金	109,999	160,841
リース債務	5,501	—
退職給付に係る負債	718,757	707,365
長期預り保証金	187,589	187,589
繰延税金負債	367,836	1,094,505
資産除去債務	108,640	120,930
固定負債合計	1,498,323	2,271,230
負債合計	3,845,253	4,542,825
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	100,000
資本剰余金	1,341,568	4,365,768
利益剰余金	6,793,034	9,217,120
自己株式	△1,362,547	△1,362,547
株主資本合計	9,896,255	12,320,341
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	624,599	1,751,749
退職給付に係る調整累計額	47,167	194,049
その他の包括利益累計額合計	671,766	1,945,798
純資産合計	10,568,022	14,266,139
負債純資産合計	14,413,275	18,808,965

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	9,826,143	10,709,664
売上原価	9,369,168	9,398,304
売上総利益	456,975	1,311,360
販売費及び一般管理費	1,004,412	969,552
営業利益又は営業損失(△)	△547,437	341,807
営業外収益		
受取利息	15,398	2,619
受取配当金	102,449	111,998
為替差益	106,910	—
投資事業組合運用益	5,839	—
その他	22,474	13,813
営業外収益合計	253,072	128,431
営業外費用		
支払利息	2,064	2,797
手形売却損	1,068	889
為替差損	—	2,138
その他	82	357
営業外費用合計	3,215	6,182
経常利益又は経常損失(△)	△297,580	464,055
特別利益		
固定資産売却益	14,655	2,170,931
補助金収入	116,808	148,343
投資有価証券売却益	11,414	83,275
その他	—	3,098
特別利益合計	142,877	2,405,649
特別損失		
固定資産処分損	5,419	36,022
解体撤去関連費用	377,362	—
工場移転費用	56,787	—
投資有価証券評価損	84,751	—
投資有価証券売却損	10,686	—
その他	1,780	—
特別損失合計	536,787	36,022
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△691,490	2,833,682
法人税、住民税及び事業税	35,190	33,613
法人税等調整額	△3,248	96,003
法人税等合計	31,942	129,616
当期純利益又は当期純損失(△)	△723,432	2,704,066
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△723,432	2,704,066

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△723,432	2,704,066
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	311,267	1,127,150
退職給付に係る調整額	△10,219	146,881
その他の包括利益合計	301,047	1,274,031
包括利益	△422,385	3,978,098
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△422,385	3,978,098

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,124,199	1,341,568	7,809,177	△1,362,395	10,912,551
当期変動額					
減資					
剰余金の配当			△292,710		△292,710
親会社株主に帰属する当期純利益			△723,432		△723,432
自己株式の取得				△152	△152
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△1,016,143	△152	△1,016,295
当期末残高	3,124,199	1,341,568	6,793,034	△1,362,547	9,896,255

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	313,331	57,387	370,719	11,283,270
当期変動額				
減資				
剰余金の配当				△292,710
親会社株主に帰属する当期純利益				△723,432
自己株式の取得				△152
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	311,267	△10,219	301,047	301,047
当期変動額合計	311,267	△10,219	301,047	△715,247
当期末残高	624,599	47,167	671,766	10,568,022

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,124,199	1,341,568	6,793,034	△1,362,547	9,896,255
当期変動額					
減資	△3,024,199	3,024,199			—
剰余金の配当			△279,980		△279,980
親会社株主に帰属する当期純利益			2,704,066		2,704,066
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△3,024,199	3,024,199	2,424,085		2,424,085
当期末残高	100,000	4,365,768	9,217,120	△1,362,547	12,320,341

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	624,599	47,167	671,766	10,568,022
当期変動額				
減資				—
剰余金の配当				△279,980
親会社株主に帰属する当期純利益				2,704,066
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,127,150	146,881	1,274,031	1,274,031
当期変動額合計	1,127,150	146,881	1,274,031	3,698,117
当期末残高	1,751,749	194,049	1,945,798	14,266,139

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△691,490	2,833,682
減価償却費	575,547	587,249
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,552	△2,110
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	13,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	31,338	4,874
工場移転費用引当金の増減額(△は減少)	10,358	—
解体撤去関連費用引当金の増減額(△は減少)	362,978	—
受取利息及び受取配当金	△117,848	△114,617
支払利息	2,064	2,797
有形固定資産処分損益(△は益)	△9,235	△2,134,909
解体撤去関連費用	14,383	—
工場移転費用	46,429	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△727	△83,275
投資有価証券評価損益(△は益)	84,751	—
投資事業組合運用損益(△は益)	△5,839	—
補助金収入	△116,808	△148,343
売上債権の増減額(△は増加)	△460,635	△22,862
棚卸資産の増減額(△は増加)	△194,405	△171,249
仕入債務の増減額(△は減少)	135,274	△54,188
未払費用の増減額(△は減少)	25,974	35,342
未払消費税等の増減額(△は減少)	△57,787	197,930
その他	△17,976	△13,974
小計	△394,208	929,347
利息及び配当金の受取額	119,014	114,822
補助金の受取額	116,808	148,343
利息の支払額	△2,064	△2,797
解体撤去関連費用の支払額	△2,692	△579,348
工場移転費用の支払額	△603,074	△7,260
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△27,482	△38,115
営業活動によるキャッシュ・フロー	△793,699	564,992
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,357,944	△721,473
有形固定資産の売却による収入	16,300	2,413,786
有形固定資産の売却に係る手付金収入	267,000	—
投資有価証券の取得による支出	—	△97,351
投資有価証券の売却及び償還による収入	735,959	321,501
投資事業組合からの分配による収入	4,646	—
その他	10,330	△12,465
投資活動によるキャッシュ・フロー	△323,707	1,903,997

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△293,424	△280,362
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	100,000
長期借入れによる収入	30,000	430,000
長期借入金の返済による支出	—	△179,223
自己株式の取得による支出	△152	—
その他	△8,251	△5,501
財務活動によるキャッシュ・フロー	△271,828	64,913
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,389,235	2,533,902
現金及び現金同等物の期首残高	2,335,573	946,338
現金及び現金同等物の期末残高	946,338	3,480,240

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当連結会計年度において、2023年6月28日開催の定時株主総会の決議に基づき、2023年8月1日付で減資の効力が発生し、資本金が3,024,199千円減少し、資本剰余金が3,024,199千円増加しております。

この結果、当連結会計年度末において、資本金が100,000千円、資本剰余金が4,365,768千円となっております。

(追加情報)

(法人税等の税率変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正)

当社は、2023年8月1日付で資本金を100,000千円に減資したことにより、法人事業税の外形標準課税が不適用となりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、2023年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消すると見込まれる一時差異については30.07%から33.93%に変更しております。

この税率変更により、繰延税金資産と相殺後の繰延税金負債は143,016千円増加し、当連結会計年度の法人税等(法人税等調整額)は、43,349千円増加しております。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、内部管理上採用している区分により「染色加工事業」「テキスタイル事業」「不動産事業」の3つを報告セグメントとしております。

「染色加工事業」は繊維製品の染色加工を、「テキスタイル事業」は繊維製品の製造販売を、「不動産事業」は量販店に対する店舗の賃貸等を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	染色加工 事業	テキスタイル 事業	不動産 事業	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	6,035,710	3,437,151	28,196	9,501,058	—	9,501,058
その他の収益	4,728	—	320,357	325,085	—	325,085
外部顧客への売上高	6,040,438	3,437,151	348,553	9,826,143	—	9,826,143
セグメント間の内部 売上高又は振替高	226,017	2,164	16,748	244,930	△244,930	—
計	6,266,456	3,439,316	365,301	10,071,073	△244,930	9,826,143
セグメント利益又は損失(△)	△829,490	86,373	195,680	△547,437	—	△547,437
セグメント資産	6,608,967	2,175,374	1,067,203	9,851,545	4,561,730	14,413,275
その他の項目						
減価償却費	541,080	10,449	24,017	575,547	—	575,547
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	1,114,966	11,219	229,530	1,355,716	—	1,355,716

(注) 1 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入等であります。

2 セグメント資産の調整額には全社資産4,561,730千円が含まれております。全社資産は、報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結財務諸表 計上額
	染色加工 事業	テキスタイル 事業	不動産 事業	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	6,606,824	3,684,831	27,299	10,318,955	—	10,318,955
その他の収益	3,716	—	386,993	390,709	—	390,709
外部顧客への売上高	6,610,540	3,684,831	414,293	10,709,664	—	10,709,664
セグメント間の内部 売上高又は振替高	248,207	4,465	11,856	264,529	△264,529	—
計	6,858,748	3,689,296	426,149	10,974,194	△264,529	10,709,664
セグメント利益又は損失(△)	△47,302	113,911	275,198	341,807	—	341,807
セグメント資産	9,329,551	2,297,488	1,052,927	12,679,967	6,128,998	18,808,965
その他の項目						
減価償却費	534,983	12,338	39,927	587,249	—	587,249
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	640,023	11,136	21,233	672,393	—	672,393

(注) 1 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入等であります。

- 2 セグメント資産の調整額には全社資産6,128,998千円が含まれております。全社資産は、報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	830.40円	1,120.99円
1株当たり当期純利益 又は1株当たり当期純損失(△)	△56.84円	212.48円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△723,432	2,704,066
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△723,432	2,704,066
普通株式の期中平均株式数(千株)	12,726	12,726

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,568,022	14,266,139
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	10,568,022	14,266,139
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(千株)	12,726	12,726

(重要な後発事象)

該当事項はありません。